

地域における病院の役割

プロセス

- プロセスの「ばらつき」に関する検討…手術・処置、化学療法
- 診療プロセスの「妥当性」の評価
- 包括範囲についての検証：化学療法、高額処置・材料など

ケースミックス と パフォーマンス

- 複雑な傷病の診療を評価する「複雑性指数」
- 効率よい診療を評価する「効率性指標」
- 希少な傷病の診療を評価する「稀少性指数」
- 重症患者への対応状況：副傷病スコア（Charlsonスコア）

ストラクチャー (構造)

- 施設の外的基準→構造及び人的資源等についての調査
- 望ましい5基準の状況：救急医療、ICU、画像診断、麻酔、病理…
- 診療情報の質の評価：EFファイルの適切性、ICD10コーディング…

地域での役割 (貢献度)

- 患者シェア、専門性、希少性の高い疾患、難易度の高い手術…
- 4疾病・5事業への対応状況

地域における病院の役割1-①

【平成20年度の議論】

○ 例えば、医療計画で定めているように、その地域における医療の必要性を踏まえた病院機能の役割を評価することについてどのように考えるべきか。

地域における病院の役割2-①

○ 医療計画で定める事業(※)において、症例数や医療圏における割合(シェア)に応じた評価を行うべきか。また、仮に評価するのであれば、評価の在り方についてどのように考えるか。

<メリット>

- ・ 地域医療への貢献度を評価することができるのではないか。

<課題>

- ・ 医療計画に定める事業のうち、どの分野をどの様な指標で評価すべきか。
- ・ 医療圏におけるシェアで評価する場合、医療圏やシェアの定義をどのようにすべきか。また、医療圏によっては症例数が少なくとも高い評価を得ることとなることについて、どのように考えるか。
- ・ 医療機能は、一つの医療機関だけで完結するものではないため、医療機関間の連携状況についても勘案すべきでないか。

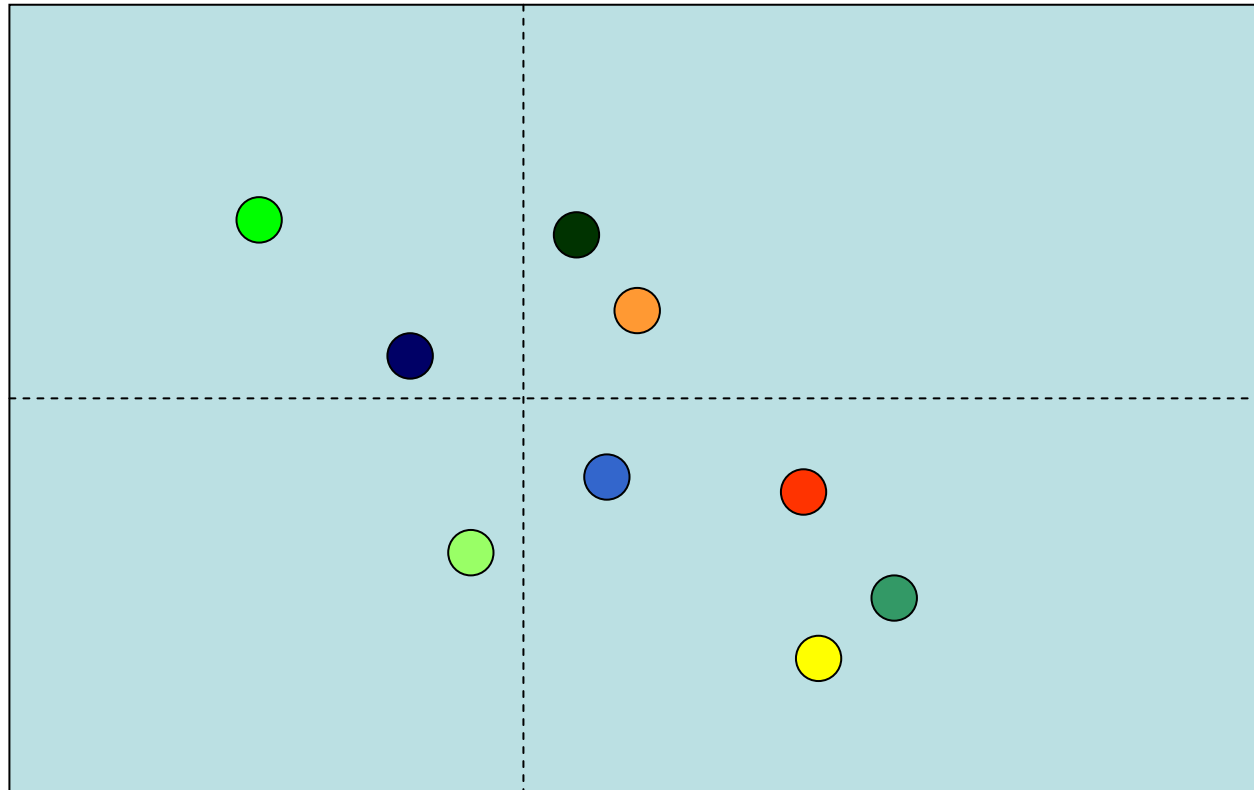
※ 医療計画に定める事業とは、4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)及び5事業(救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療(小児救急医療を含む。))をいう。

4疾病5事業の評価

(医療機関評価モデルの例)



症例数



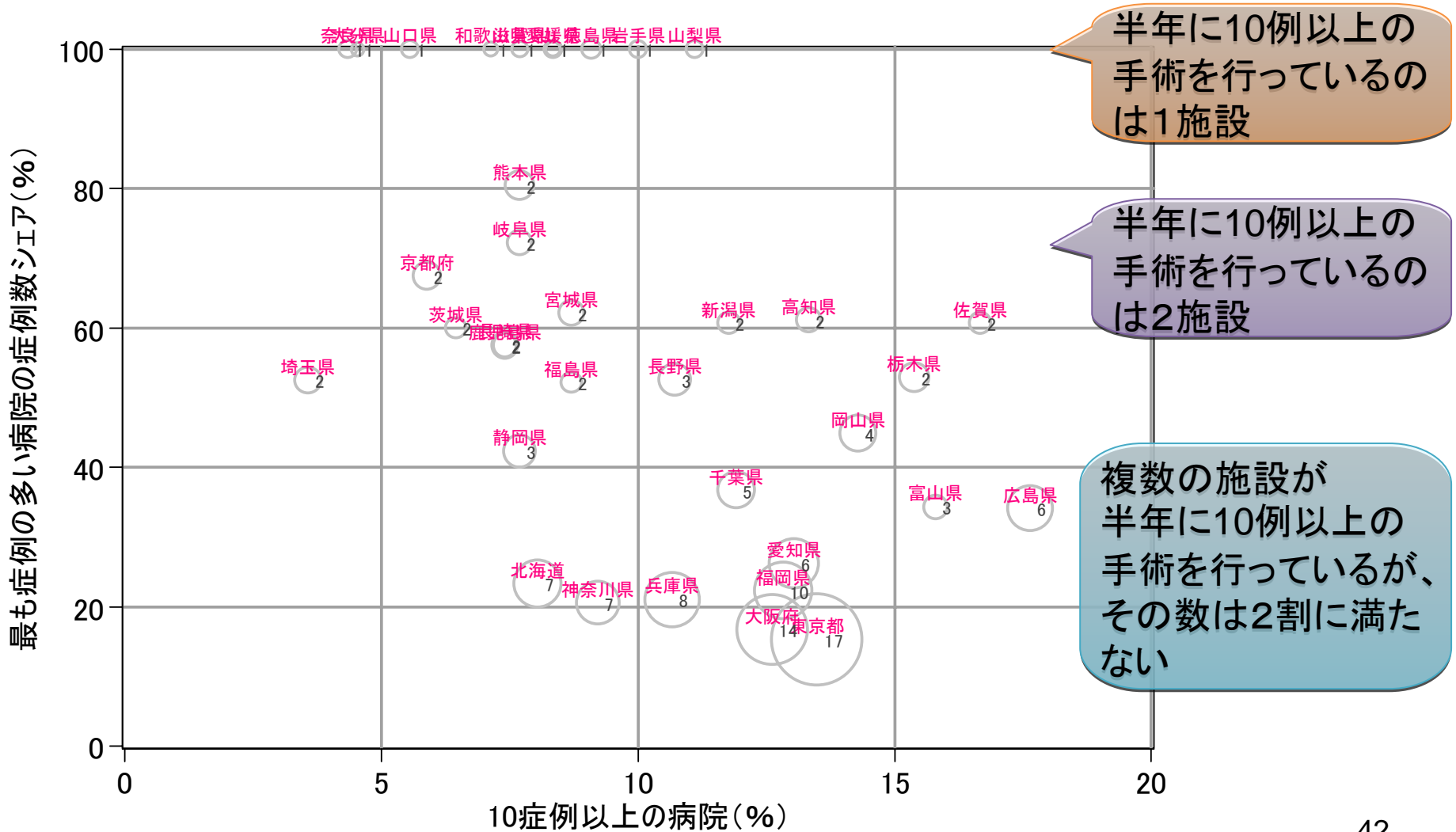
占有率

- がん手術
- がん化療
- がん放治
- 脳血管障害

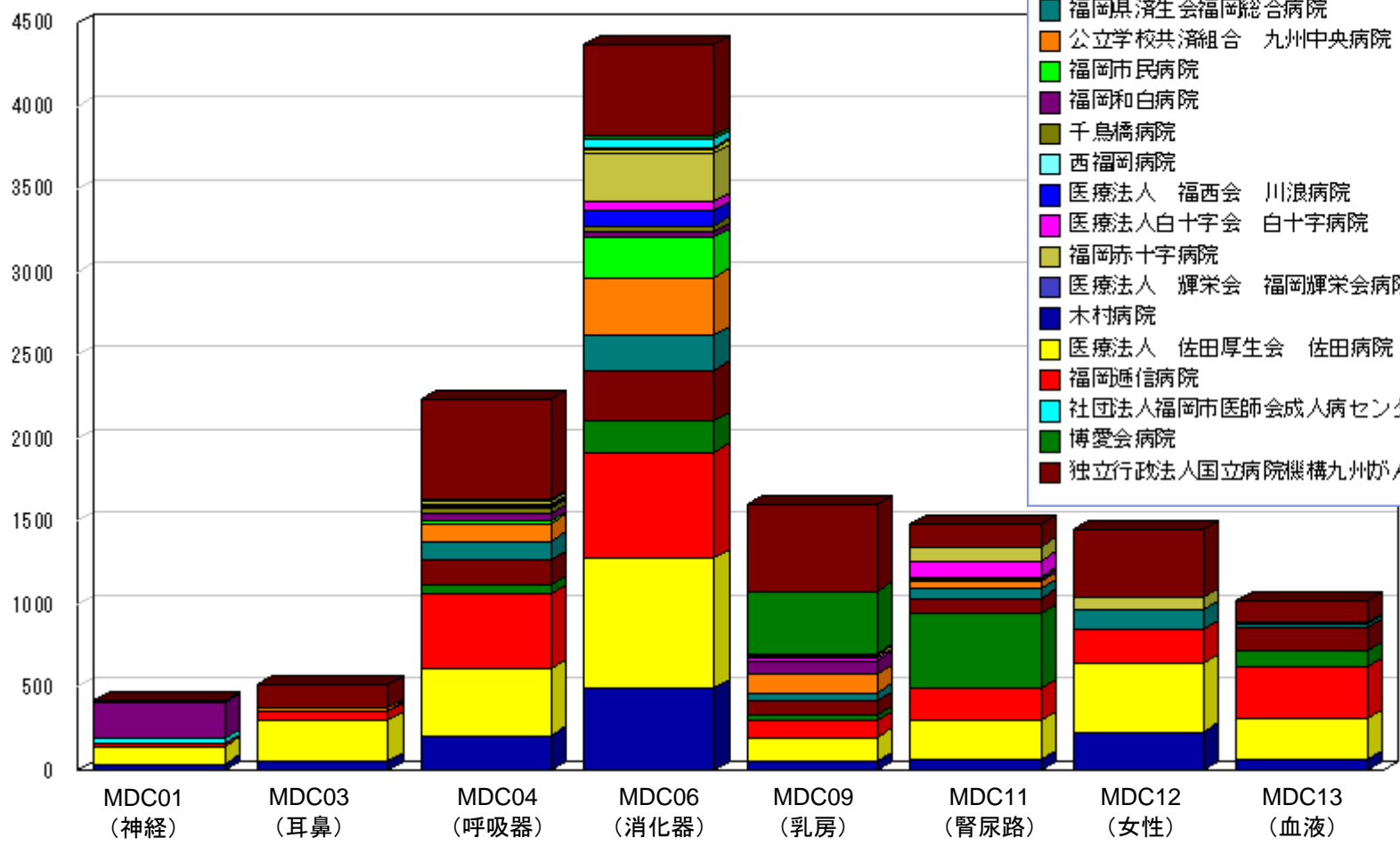
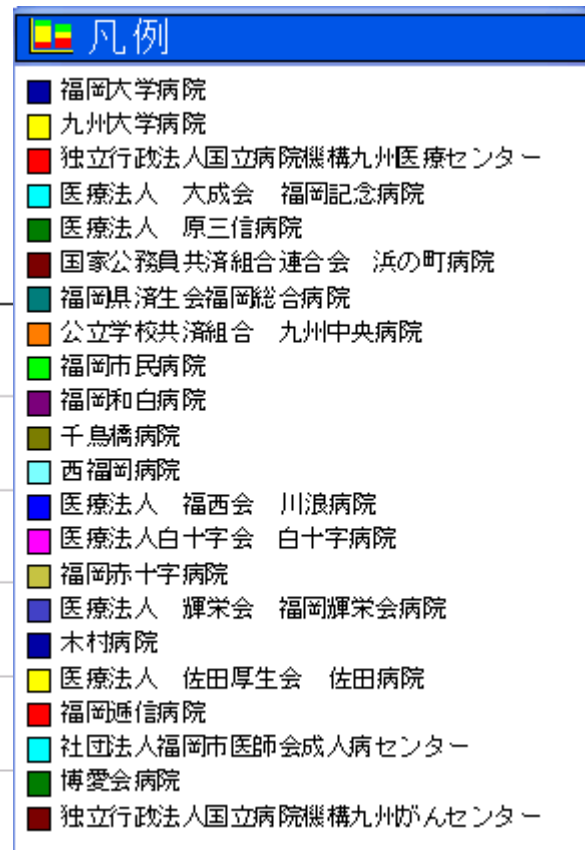
- 心筋梗塞
- 救急患者
- 分娩数
- 新生児患者

地域における病院の役割の評価

060050(肝臓がん)/手術03(肝切除術 部分切除等)



地域における病院の役割の評価 (がん診療：全症例)



(平成20年5月9日 DPC評価分科会資料より作成)

地域における病院の役割2-②

- 地域の救急・小児救急患者及び妊産婦の受入数に応じた評価を行うべきか。また、仮に評価するのであれば、評価の在り方についてどのように考えるか。

<メリット>

- ・ 地域医療への貢献度を評価することができるのではないか。

<課題>

- ・ 重症度、受入率(受入要請数に対する受入数)、診療科に応じた評価も検討する必要があるか。

地域における病院の役割2-③

- 各都道府県が定める医療計画において、一定の機能を担う医療機関として定められていることを評価すべきか。また、仮に評価するのであれば、評価の在り方についてどのように考えるか。

<メリット>

- ・ 地域医療への貢献度を評価することができるのではないか。

<課題>

- ・ 一定の機能を担う医療機関は、各都道府県の実情に応じて定められるものであるが、一律に評価することができるのか。
- ・ 医療機能は、一つの医療機関だけで完結するものではないため、医療機関間の連携状況についても勘案すべきでないか。

4 新たな「機能評価係数」等の検討 に係る基本的な考え方

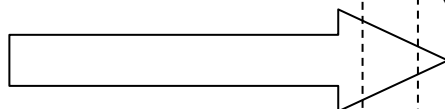
新たな「医療機関別係数」のイメージ

現在の「医療機関別係数」

- 現在の機能評価係数
 - ・ 入院時医学管理加算 0.0299
 - ・ 医療安全対策加算 0.0015 等

+

○ 調整係数



新「医療機関別係数」

- 機能評価係数
 - ・ 入院時医学管理加算 0.0299
 - ・ 医療安全対策加算 0.0015 等

+

- 新たな機能評価係数
 - ・ 機能評価係数A
 - ・ 機能評価係数B
 - ・ 機能評価係数C

⋮

経過措置の考え方

○ 経過措置を置くべきか。仮に置くのであれば、どのような方法が考えられるか

経過措置を設ける場合の対応方法として考えられる方策の一例

